

大会における競技役員の誤った指導と今後の対応について（お詫び）

令和3年6月12日（土）に琴浦町で開催された鳥取県ホープス卓球大会（団体の部）において、競技役員があるチームの監督さんに対し、ベンチにいる選手は自身が試合中ではない場合でも、団体戦がすべて終了するまでベンチから許可を得ずに離れてはならないとの間違った指導を行ったという事例が発生しました。

また、そのチームの監督さんから、そのルール解釈を伝えられた際、言い方が威圧的で不快感を抱かざるを得ないものであったとの指摘もありました。

これを受け、関係者から聞き取りを行い検討した結果、競技役員はこの度の判断（団体戦の試合中に、試合をしていない選手が競技領域を離れることに関するルール解釈）は明らかに間違っており、チームの監督・選手には全く過失がないことに加え、チームへのルール解釈の伝え方も配慮が足りなかったと猛省しております。

該当チームの監督、選手及び関係者の皆様にはこの度の不手際を心から深くお詫び申し上げます。多大なるご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。一般社団法人鳥取県卓球連盟としてこの度のことを重大に受け止め、競技役員に対する指導を徹底することで再発防止並びに信頼回復に努めますので、今後とも当連盟の活動にご理解ご協力をお願いいたします。

令和3年6月21日

一般社団法人鳥取県卓球連盟
会 長 依 藤 典 篤